

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 中野市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
7,445	4,126	478	12,049

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	17,819	17,526	293	279	647	19,875	
社会労センター事業特別会計	97	97	0	0	14	-	
住宅改修資金貸付事業特別会計	10	8	2	2	-	22	
情報通信施設事業特別会計	67	64	3	3	34	-	
一般会計等	17,993	17,695	298	285		19,897	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	940	895	45	1,082	108	5,815	762	法適用
下水道事業特別会計	(歳入) 2,728	(歳出) 2,711	(形式収支) 17	17	692	17,470	11,338	
(公共下水道事業)	(歳入) 2,331	(歳出) 2,313	(形式収支) 17	-	531	12,310	-	
(特定環境保全公共下水道事業)	(歳入) 398	(歳出) 398	(形式収支) 0	-	160	5,160	-	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 562	(歳出) 557	(形式収支) 6	6	352	8,386	6,641	
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 4,922	(歳出) 5,016	(形式収支) 94	94	228		0	
老人保健事業特別会計	(歳入) 3,819	(歳出) 3,840	(形式収支) 21	21	310		0	
介護保険事業特別会計	(歳入) 2,774	(歳出) 2,731	(形式収支) 43	43	401	0	0	
(介護保険事業助定)	(歳入) 2,763	(歳出) 2,720	(形式収支) 43	-	401	-	-	
(介護サービス事業助定)	(歳入) 11	(歳出) 11	(形式収支) 0	-	0	-	-	
公営企業会計等 計				1,033		31,671	18,741	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(-)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	歳入	歳出	形式収支	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
北信広域連合								
一般会計	232	229	3	3	12	0	0	
高社寮特別会計	122	122	1	1	10	0	0	
千曲荘特別会計	135	131	4	4	12	0	0	
市町村圏特別会計	11	8	2	2	0	0	0	
公平委員会特別会計	1	1	0	0	0	0	0	
介護サービス事業	2,071	1,971	101	101	118	1,726	502	
(指定介護老人福祉施設)	1,816	1,758	58	-	-	1,516	-	
(老人短期入所施設)	255	212	43	-	-	210	-	
北信保健衛生施設組合								
一般会計	42	41	1	1	0	0	0	
斎場事業特別会計	32	31	1	1	0	0	0	
じん芥処理事業特別会計	940	927	13	13	0	2,521	1,396	
し尿処理事業特別会計	136	134	2	2	0	19	13	
岳南広域消防組合	881	875	7	7	0	385	327	
長野市町村自治振興組合	119	116	3	3	0	0	0	
長野県後期高齢者医療広域連合	1,443	1,362	80	80	0	0	0	
長野県民交通災害共済組合	398	196	203	203	0	0	0	
一部事務組合等 計				421		4,651	2,237	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
財団法人中野市振興公社	7	199	35	21	0	0	0	0	
株式会社 北信食肉センター	11	32	27	1	0	0	0	0	
中野市土地開発公社	1	562	5	0	0	0	0	0	
株式会社 豊田	6	48	6	0	0	0	0	0	
株式会社 斑尾	1	29	8	0	0	0	0	0	
地方公社・第三セクター等 計			81	22	0	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		1,600	
減債基金		1,153	
その他充当可能基金		3,976	
充当可能基金 計		6,728	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	-	-	-	13.05	20.00	(該当事業なし)			
連結実質赤字比率				18.05	40.00				
実質公債費比率	16.8	13.3	3.5	25.0	35.0				
将来負担比率		40.2		350.0					
財政力指数	0.50	0.54	0.04						
経常収支比率	88.6	95.8	7.2						

(注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数(-)で表示しており、収支が黒字の場合は「 - 」で表示している(ただし、資金不足比率については赤字の会計のみを記載)。

2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。